

大阪府福祉専門職採用選考

過去問

社会福祉職

専門考查（一次考查）

択一式（例題）

例題

市町村国民健康保険（平成30年4月以降は都道府県等が行う国民健康保険）、全国健康保険協会管掌健康保険（協会けんぽ）、組合管掌健康保険（組合健保）、共済組合を比較した次の記述ア～エのうちには妥当なものが二つある。それらはどれか。

- ア. 平成29年度において、加入者1人当たりの医療費が最も高いのは市町村国民健康保険であった。
- イ. 平成29年度において、加入者1人当たりの平均保険料が最も低いのは共済組合であった。
- ウ. 平成29年度において、加入者の平均年齢が最も高いのは組合健保であった。
- エ. 平成30年3月末現在、加入者数が最も多いのは協会けんぽであった。

- 1. ア, イ
- 2. ア, ウ
- 3. ア, エ
- 4. イ, ウ
- 5. ウ, エ

【正答 3】

例題

児童自立支援施設に関する次の記述ア～エのうちには妥当なものが二つある。
それらはどれか。

- ア. 現在の児童自立支援施設の原型となっているのは、石井亮一により設立された感化院である。
- イ. 児童自立支援施設は、都道府県に設置が義務付けられている。
- ウ. 児童自立支援施設には、看護師及び心理療法担当職員の配置が義務付けられている。
- エ. 家庭裁判所の審判に付された少年は、保護処分として児童自立支援施設に送致される場合がある。

- 1. ア, イ
- 2. ア, ウ
- 3. ア, エ
- 4. イ, ウ
- 5. イ, エ

例題

社会学の調査手法や分析手法に関する次の記述のうち妥当なのはどれか。

1. ライフヒストリー研究は、エスノメソドロジー研究の一環としてサックスらによって始められた、相互行為が織りなす社会秩序を研究する領域である。分析に当たっては、人々の発話や身体動作を文字化したデータを用いることが多い。
2. 会話分析は、インフォーマントとなる個人又は集団の生活や経験を社会的背景や事象と結び付けながら分析し、その人生全体や人生の一時期を再構築し、社会的文脈に位置付けながら描き出そうとする手法である。
3. アクションリサーチは、1960年代の実証主義批判の中で、社会科学に現実的な問題を解決する実践的有効性が求められて注目された手法である。人々が日常生活を送る上で有用な実践的知識を生み出すことを目的とする。
4. 内容分析は、同一の対象に対して一定の間隔を置いて複数の時点でデータを集め、複数の観測値を得る手法である。時間経過による変化を直接捉えられるという利点がある。
5. パネル調査は、マスメディアが発する情報やメッセージの特性を体系的、客観的に分析する手法である。その手法はメッセージ内容の数量的な処理を行うものと、その処理を行わず意味解釈を専ら行うものに分けることができる。

【正答 3】

例題

「児童養護施設入所児童等調査の概要（平成30年2月1日現在）」にみる社会的養護の状況に関する次の記述のうち妥当なのはどれか。

1. 里親委託となった児童の委託経路をみると、「児童養護施設から」が最も多く、次いで「家庭から」、「乳児院から」の順となっている。
2. 児童自立支援施設における入所児童の就学状況をみると、「小学校高学年」が最も多く、次いで「小学校低学年」、「中学校」の順となっている。
3. 乳児院の入所児童のうち、被虐待経験のある児童が受けた虐待の種類をみると、「身体的虐待」が最も多く、次いで「心理的虐待」、「ネグレクト」の順となっている。
4. 児童養護施設の入所時の児童の保護者の状況をみると、「両親ともいない」が最も多い。
5. 母子生活支援施設への入所理由をみると、「配偶者からの暴力」が最も多い。

【正答 5】

例題

リッツェの「マクドナルド化」論に関する次の記述ア～オのうちには妥当なものが二つあるが、それらはどれか。

- ア. マクドナルド化とは、マクドナルドに代表されるファスト・フード店が世界中で店舗数を増やしている現象のことであり、専ら外食産業で起きている事態を表す概念である。
- イ. マクドナルド化が進むことで、同質的な人々が結び付く機械的連帯から、異質な他者が相互依存的に結び付く有機的連帯へと、人々の連帯のあり方が変化する。
- ウ. マクドナルド化が進む過程では、効率性を高めるために、合理化が徹底されていくが、そのことはときに非合理的な帰結をもたらす。
- エ. マクドナルド化が進むと、マニュアルに沿って働くのではなく、個々の従業員の自由な発想に基づく創造的な働き方が奨励される。
- オ. マクドナルド化の否定的な影響の一つは、それが顧客や従業員の脱人間化をもたらすことである。

- 1. ア, イ
- 2. ア, オ
- 3. イ, エ
- 4. ウ, エ
- 5. ウ, オ

例題

フリードマンらが行った実験に関する次の文中の に入る用語はどれか。

実験者は、「交通安全の市民会」の者と称して戸別訪問を行い、「『気をつけて運転しましょう』と下手な字で書かれた巨大な看板を玄関先に1, 2週間設置させてほしい」という大きな要請を行った。この要請のみを行う統制条件では、承諾率は16.7%であった。しかし、「『安全運転』と書かれた10センチ角のシールを窓か車に貼ってほしい」という小さな要請を行った後に、前述の大きな要請を行った条件では、承諾率は76.0%の高さであった。この結果が示す、人から承諾を引き出す技法を ・テクニックという。

1. フット・イン・ザ・ドア
2. ドア・イン・ザ・フェイス
3. セルフ・ハンディキャッピング
4. リスキー・シフト
5. ローボール

【正答 1】

心理職

専門考查（一次考查）

択一式（例題）

例題

次のうち、機能的固着の記述として妥当なのはどれか。

1. 「マッチ箱をろうそく立てに使用する」ということが思いつけないなど、対象物の普段の使用方法に固執してしまい、別の使用方法が思いつかないことである。
2. 普段、足し算による解法に慣れていると、かけ算による解法が思いつかないように、ある種の解法への慣れが他の解法の発想を制限することである。
3. いったん仮説を立てると、仮説の立証に固執し、それに合った事象だけに注意が向くようになることである。
4. 難解な問題で行き詰まった際、休憩を入れずに持続的に問題に取り組むと、かえって解法が発想されにくくなるという現象のことである。
5. 同じ構造の問題でも数字や記号で表現されると、具体的な事物によって表現される場合よりも解法が思いつきにくいという現象である。

例題

交流分析に関する次の記述ア～エのうちには妥当なものが二つある。それらはどれか。

- ア. 交流分析では、感情的な不適応を生み出すのは出来事ではなく、その人の非合理的な信念体系であるとし、非合理的な信念を合理的な考え方に修正していく。
- イ. 交流分析では、対人関係のパターンを分析するゲーム分析や人が無意識に演じている脚本分析などを行う。
- ウ. 交流分析では、人間は劣等性を持つ存在であるとし、劣等感を補償するために、より強く完全になろうという意志を「権力への意志」と呼んで重視する。
- エ. 交流分析に基づいて開発された性格検査法にはエゴグラムがあり、親、大人、子どもの自我状態からパーソナリティの特徴を捉える。

- 1. ア, イ
- 2. ア, ウ
- 3. ア, エ
- 4. イ, エ
- 5. ウ, エ

例題

「9歳の壁」(「10歳の壁」)に関する記述として妥当なのはどれか。

1. 近年では栄養状態が改善され身体的発達はよくなっているものの、9歳前後の児童期の運動機能の低下が顕著になっていることである。
2. セルマン (Selman, R.L.) による社会的視点取得の発達において、未分化・自己中心的な視点の水準から、主観的・分化した視点の水準にいたる難しさのことである。
3. 学力の個人差が拡大し、その学年に期待される学力を形成できていない子どもの数が増加する現象のことである。
4. エリクソン (Erikson, E.H.) が提唱した、この時期に訪れる「勤勉性 対 劣等感」という心理社会的発達課題のことである。
5. 9～10歳前後の急激な身体的変化において、男子の成長のピークが女子よりも遅れることである。

【正答 3】

例題

文章理解モデルに関する次の文中のア～ウに入る語句がいずれも妥当なのはどれか。

キンチュ（Kintsch, W.）らは、文章理解の結果、読み手の心内に構築される意味の表象を、読んだ文章自体についての命題的な表象である と、読み手の知識構造に読解した情報が統合された とに区別した。なお、 は必ずしも言語的表現をとるわけではないが、読み手はこれを心的に操作することで、テキストに明示されていない事柄の推論や他の場面への応用が可能となる。このような学習を と呼んでいる。

	ア	イ	ウ
1.	テキストベース	状況モデル	テキストの学習
2.	テキストベース	状況モデル	テキストからの学習
3.	テキストベース	意味ネットワーク	テキストの学習
4.	状況モデル	意味ネットワーク	テキストからの学習
5.	状況モデル	テキストベース	テキストからの学習

【正答 2】

例題

バーコウィッツ (Berkowitz, L.) の攻撃行動についての理論に関する記述として妥当なのはどれか。

1. 攻撃への本能的なエネルギーが自動的に蓄えられ、環境内に行動を誘発する刺激がある場合に固定的なパターンとしての攻撃行動が生じるとした。
2. 攻撃を喚起するものとして欲求不満に着目し、現実欲求不満を解決することではなく、欲求不満を発散させるために、欲求不満が一定レベルに達すると攻撃行動が生じるとした。
3. 他者からの否定的な印象を拒絶し、男らしさを印象付けることによって社会的アイデンティティを回復するために、攻撃行動が生じるとした。
4. 欲求不満によって生まれた怒りなどの不快感情によって、攻撃的動機づけが高まり、攻撃的意味を帯びた手がかりに接したときに攻撃行動が生じるとした。
5. 罰によって他者の態度や行動を自分が意図した方向へ変化させるために、人は攻撃や威嚇という手段を用いるとした。

【正答 4】

例題

リーズン (Reason, J.) のスイスチーズ・モデルに関する記述として妥当なのはどれか。

1. 重大な傷害事故, 軽い傷害事故, 傷害のない事故が1対29対300の比率で発生しているとして, 重大な傷害事故を防止するには, 傷害に至らなかった数多くの事故の分析をし, そこに見出される問題を改善する必要があるとした。
2. 人間の行動・判断のパターンを三つの段階に分類し, 経験を蓄積して作業に習熟するにつれ, 知識ベース, ルールベース, スキルベースへと変化することを示した。
3. 医療事故の発生に関して, 患者への処置や治療の業務に関する失敗が発見・訂正されないままスタッフに引き継がれると, 引き継がれた者は失敗に気付くことが困難になり, より危険が増幅されていくとした。
4. 事故の発生を防ぐため, 安全のための防護が幾重にも設けられているが, 一つ一つの防護には欠陥があるため, 偶然にも防護の穴が重なったときに, 危険がその穴を通り抜けて重大事故に至るとした。
5. 作業現場において, 作業者の無理や無駄を減らし, 作業能率の向上や作業者の軽減を図るために, 身体の使用, 作業現場の配置, 道具・設備の設計の三つの側面についての指針を示した。

【正答 4】

社会福祉職

二次選考

集団討論

模擬インタビュー

社会福祉職
集団討論課題

令和6年7月24日(水)実施

令和5年7月に、「性犯罪・性暴力対策強化のための関係府省会議」及び「こどもの性的搾取等に係る対策に関する関係府省連絡会議」の合同会議(議長:内閣府特命担当大臣(こども政策 少子化対策 若者活躍 男女共同参画))において、「こども・若者の性被害防止のための緊急対策パッケージ」がとりまとめられました。

弱い立場に置かれた子ども・若者が、性犯罪・性暴力被害に遭う事案が後を絶たないうえ、子ども・若者は、被害に遭っても、それを性被害であると認識できずに、声を上げにくく適切な支援を受けることが難しい状況があります。

そのため、「すべてのこども・若者が安心して過ごせる社会の実現」のためには、対策の一層の強化が喫緊の課題だとして、

- (1)加害を防止する強化策
 - (2)相談・被害申告をしやすくする強化策
 - (3)被害者支援の強化策
- などの取り組みが進められています。

こうした現状を踏まえつつ、子どもや若者が性被害に遭わないための未然防止策、及び子どもや若者が性被害に遭ってしまった際の被害者支援について、行政としてどのような取り組みや支援策が考えられるか、グループで話し合い、意見をまとめてください。

令和6年7月25日(木)実施

少子高齢化・人口減少社会の進展に伴う後期高齢者の増加や生産年齢人口(15～64歳人口)の減少により、将来にわたって必要な介護サービスが受けられるよう、担い手を確保することは重要な課題ですが、国内人材の確保等の取り組みを講じてもお介護・福祉分野では慢性的な人材不足が続いています。

これに対処するため、現在、国が創設した4つの制度(※)により、外国人介護人材の受け入れが進められており、府内での受け入れ人数も平成29年度の技能実習及び特定技能制度の創設以降、年々増加しています。

また、これまで利用者に対するケアの質の確保や適切な指導体制の確保、権利擁護、在留管理等の観点から施設での介護しか認められていなかった技能習得と特定技能の外国人介護人材について「外国人介護人材の業務の在り方に関する検討会」の議論の中では、研修の受講などの条件を満たせば訪問系介護サービスに従事することを認めるとする案も示されたところです。

上記を踏まえ、今後も外国人介護人材を受け入れるにあたって、どのような課題があり、どのような支援が必要になると考えられるか、グループで話し合い、意見をまとめてください。

(※)4つの制度～EPA、在留資格「介護」、技能実習、特定技能1号

社会福祉職
模擬インタビュー課題

課 題

Aさんの進路について

社会福祉職
集団討論の課題

【令和5年8月16日実施】

平成10年以降、日本国内の自殺者数が3万人を超える状態が続いていましたが、平成24年に15年ぶりに3万人を下回りました。また、平成22年以降は9年連続で減少となり、平成30年は2万840人で昭和56年以来37年ぶりに2万1,000人を下回ったものの、コロナ禍の影響等もあり令和2年、3年ともに2万1,000人を超えました。依然として、2万人を超える方が自ら命を絶っており、深刻な状況が続いています。また、自殺死亡率（人口10万人当たりの自殺者数）は主要先進7カ国の中で最も高くなっています。

令和4年10月、政府が推進すべき自殺対策の指針として「自殺総合対策大綱～誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指して～」が閣議決定されました。

この自殺総合対策大綱では、コロナ禍の自殺の動向も踏まえつつ、これまでの取り組みに加え、

- ・子ども・若者の自殺対策の更なる推進・強化
- ・女性に対する支援の強化
- ・地域自殺対策の取組強化
- ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響を踏まえた対策の推進

などを追加し、総合的な自殺対策の更なる推進・強化を掲げています。

「誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現」をめざすために、どのような施策や取り組みが有効か、自殺に至る社会情勢にも目を向けながら、グループで話し合い、意見をまとめてください。

【令和5年8月17日実施】

令和3年12月に閣議決定された「こども政策の新たな推進体制に関する基本方針」においては、全てのこどもが、安全で安心して過ごせる多くの居場所を持ちながら、様々な学びや、社会で生き抜く力を得るための糧となる多様な体験活動や外遊びの機会に接することができ、自己肯定感や自己有用感を高め、幸せな状態（Well-being）で成長し、社会で活躍していけるようにすることが重要であるとしています。

さらに、令和4年6月に公布された、改正児童福祉法においても、児童育成支援拠点事業（学校や家以外の子どもの居場所支援）が創設されました。

このように、子どもの多様な居場所づくりが必要とされる背景としては、「地域のつながりの希薄化」「少子化による育ちあい・学びあいの減少」「孤独・孤立への不安」「児童虐待や不登校、ネットいじめ、自殺の増加」といった、子ども・若者を取り巻く複雑かつ複合化する課題や社会の変化、価値観の多様化等が挙げられます。

こどもの居場所の具体例をあげながら、現状と課題及び対応策について、グループで話し合い、意見をまとめてください。

【令和5年8月21日実施】

令和5年、世界経済フォーラムが「教育」、「健康」、「経済」、「政治」の4指標について、各国における男女平等の達成度を測るジェンダー・ギャップ指数を発表しました。日本は146ヶ国中125位となり、過去最低の順位となりました。「教育」と「健康」については上位にあるものの、「経済」では123位、「政治」では138位となっています。

また、令和元年の世論調査で「社会全体における男女の地位の平等感」を聞いたところでは、74.1%が男性のほうが優遇されていると回答しています。

意識の面でも数値からも男性優位の社会であることが示され、女性の社会的・経済的な困難さが浮き彫りになった形です。

これまで国は「男女共同参画基本計画」や「女性版骨太の方針」を策定するなどし、目標数値を定めて格差をなくすべく取り組みを進めていますが、諸外国の推進スピードと比較すると遅れている状況です。

日本では、こういった点にジェンダー格差がみられるのか、またそれに対する具体的な対応策について、グループで話し合い、意見をまとめてください。

社会福祉職
模擬インタビューの課題

【令和5年8月16日実施】

Aさんの将来について

【令和5年8月17日実施】

Aさんのアルバイト先の人間関係について

【令和5年8月21日実施】

Aさんの学校生活について

社会福祉職
集団討論の課題

【令和4年8月16日実施】

近年、熊本地震や、台風による土砂災害、豪雨による水害など、多くの自然災害が発生し、各地に甚大な被害をもたらしています。こうした災害において多くの高齢者や障がい者が犠牲となっており、災害における全体の死者（犠牲者）のうち65歳以上の高齢者の割合は、令和元年台風第19号では約65%、令和2年7月豪雨では約79%となっています。障がい者の避難支援が適切にされなかった事例もありました。

また、被災により高齢者や障がい者など災害時要配慮者が、避難所等において、長期間の避難生活を余儀なくされ、生活機能の低下や要介護度の重度化などの二次被害が生じているケースもあります。

南海トラフ地震も懸念される中、災害時における要配慮者の避難及び避難生活についての課題・解決策についてグループで意見をまとめてください。

【令和4年8月17日実施】

平成30年の国民生活基礎調査によるとわが国の子どもの貧困率は13.5%となっており、依然として高い水準にあり、令和元年11月29日に閣議決定された子供の貧困対策大綱では、子どもの貧困対策の推進に関する法律の趣旨を踏まえ、貧困の連鎖を食い止めるためには、現在から将来にわたって、全ての子どもたちが前向きな気持ちで夢や希望を持つことのできる社会の構築を目指していく必要があるとされています。

そこで、貧困対策に求められる基本的な方針と、具体的な対策について、グループで意見をまとめてください。

【令和4年8月18日実施】

「イクメン」や「イクボス」という言葉をよく聞くようになりました。国においても大臣が積極的に育児休暇の取得を実践するなど、その取得促進に努めてきたところですが、厚生労働省による調査（雇用均等基礎調査）においては、男性の育児休業の取得率は上昇傾向にあるものの、令和2年度では女性の81.6%に比べ、12.65%と、まだ低い水準です。また、取得期間は、5日未満が36.3%、8割が1か月未満となっています。

このような中、令和3年に「育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律」が改正され、産後パパ育休（出生時育児休業）の創設などにより、さらに育児休業を取得しやすい雇用環境整備等に取り組むこととなりました。

こうした現状を踏まえつつ、女性と比べて男性の育児休業取得率が低い要因と、取得率を高めるために必要な対策について、グループで意見をまとめてください。

社会福祉職
模擬インタビューの課題

【令和4年8月16日実施】

Aさんの子どもの受験について

【令和4年8月17日実施】

Aさんのボランティア活動について

【令和4年8月18日実施】

Aさんのお金の使い方について

心理職

二次選考

集団討論

模擬インタビュー

心理職
集団討論の課題

【令和5年8月23日実施】

人工知能は、掃除機のような家電、自動車の自動運転、インターネットの検索エンジンなど普段の日常生活のなかでも活用されています。

わたしたちの生活に便利さや快適さをもたらしてくれる技術として、人工知能への期待が高まる一方で、人工知能の進化が進めば、いずれ人間の知能を超えてしまうことを懸念する意見もあります。

人工知能の情報処理能力が高まることで、人工知能を、心理査定、心理面接の実践で活用した場合に、どのようなことが可能になるのか、また、今後発生しうる課題について、グループで話し合い、意見をまとめてください。

心理職
模擬インタビューの課題

【令和5年8月23日実施】

Aさんの仕事の悩みについて

心理職
集団討論の課題

【令和4年8月29日実施】

いじめは、いじめを受けた子どもの教育を受ける権利を著しく侵害し、その心身の健全な成長と人格の形成に重大な影響を与えるのみならず、その生命や身体に重大な危険を生じさせるおそれがあるものです。

文部科学省国立教育政策研究所の調査によると、男女ともに小学生の約半数が、半年の間に「仲間はずれ・無視・陰口」の被害を経験しており、また、小学4年生から中学3年生になるまでの6年間で「仲間はずれ・無視・陰口」を経験しなかった児童生徒は被害も加害も9.6%にとどまることから、ほとんどの子どもが被害も加害も経験していると考えられます。(令和3年版子供・若者白書)

令和元年度におけるいじめの認知件数は、約61万2,000件にのぼっており文部科学省は、これまでも各種通知などにおいて、都道府県・指定都市教育委員会や学校などに対し、いじめの早期発見・早期対応、いじめを許さない学校づくり、教育委員会による支援、全ての学校でのいじめに関する「アンケート調査」の実施、いじめが生じた際には問題を隠さず学校・教育委員会と家庭・地域が連携して対処していくべきこと、問題行動に対しては懲戒・出席停止を含め毅然とした対応をとることなどを求めてきています。(同)

学校でのいじめはどのような背景、原因で起こると考えられるのか、社会学的な要因、集団心理的な要因、加害者側の心理、被害者側の心理などいろいろな観点からグループで話し合ってください。

また、いじめに対する対策について心理学の視点からどのような取り組みが考えられるか、被害者へのアプローチ、加害者へのアプローチ、集団へのアプローチなど視点から考え、グループで意見をまとめてください。

心理職
模擬インタビューの課題

【令和4年8月29日実施】

Aさんの家庭について

兒童自立支援専門員職

一次選考 専門考査

児童自立支援専門員職 令和5年9月10日実施
専門考査の問題

(問1) 児童自立支援施設における自立支援について、子どもに対し必要な支援の視点、環境、施設職員との関係性、目標に触れつつ、基本的な考え方を述べなさい。

(問2) 児童自立支援施設の日課における「作業支援」の目的や効果、留意点について説明しなさい。

(問3) 次の①～④の語句について、簡潔に説明しなさい。

①情操教育

②家族の再統合

③児童養護施設

④ドメスティックバイオレンス

児童自立支援専門員職 令和4年6月19日実施
専門考査の問題

(問1) 児童自立支援施設では性に関して様々な課題を抱えた子どもの入所ケースがあるが、施設において性に関する行動上の問題を防止するために必要な取り組みについて述べなさい。

(問2) 児童自立支援施設において「規則」を定める目的及び制定・運用する上での留意点について述べなさい。

(問3) 次の①～④の語句について、簡潔に説明しなさい。

- ①児童福祉法第44条
- ②マルトリートメント
- ③ジェンダー
- ④要保護児童

児童自立支援専門員職 令和4年6月19日実施
専門考査の問題

(問1) 児童自立支援施設では性に関して様々な課題を抱えた子どもの入所ケースがあるが、施設において性に関する行動上の問題を防止するために必要な取り組みについて述べなさい。

(問2) 児童自立支援施設において「規則」を定める目的及び制定・運用する上での留意点について述べなさい。

(問3) 次の①～④の語句について、簡潔に説明しなさい。

①児童福祉法第44条

②マルトリートメント

③ジェンダー

④要保護児童

兒童生活支援員職

一次選考 專門考查

児童自立支援専門員職 令和5年9月10日実施
専門考査の問題

(問1) 児童自立支援施設に入所する児童の家庭環境の調整(保護者との関係性)について、留意すべき点を述べなさい。

(問2) 児童自立支援施設における学校教育との連携・協働の必要性について述べなさい。

(問3) 次の①～④の語句について、簡潔に説明しなさい。

- ① ソーシャルスキルトレーニング (SST)
- ② 自閉スペクトラム症
- ③ 生育歴
- ④ チック症

児童生活支援員職 令和4年6月19日実施
専門考査の問題

(問1) 児童自立支援施設における生活支援の中で、食生活に関する支援は非常に重要である。施設での「食生活」の支援における留意すべき点について述べなさい。

(問2) 児童自立支援施設の小舎夫婦制の特徴について述べなさい。
また、小舎夫婦制における寮母の役割について、寮夫との役割分担に触れたうえで述べなさい。

(問3) 次の①～④の語句について、簡潔に説明しなさい。

①施設入所時の子どものアセスメント

②PTSD

③アタッチメント

④性的虐待

児童生活支援員職 令和4年6月19日実施
専門考査の問題

(問1) 児童自立支援施設における生活支援の中で、食生活に関する支援は非常に重要である。施設での「食生活」の支援における留意すべき点について述べなさい。

(問2) 児童自立支援施設の小舎夫婦制の特徴について述べなさい。
また、小舎夫婦制における寮母の役割について、寮夫との役割分担に触れたうえで述べなさい。

(問3) 次の①～④の語句について、簡潔に説明しなさい。

①施設入所時の子どものアセスメント

②PTSD

③アタッチメント

④性的虐待

児童自立支援専門員職

児童生活支援職

一次選考 教養考查

我が国では、高齢化率の上昇、平均寿命の伸びなどから「人生100年時代」と呼ばれる時代が到来しており、労働者の職業人生も長期化している。

また、デジタルトランスフォーメーション（DX）の加速化など、企業・労働者を取り巻く環境が急速かつ広範に変化しており、従来のスキルや知識が通用しなくなる恐れがある。

このような背景から、労働者が仕事に生かすための知識やスキルの学び・学び直し（リスキリング・リカレント学習）の必要性がますます高まっている。

国は、令和4年6月に「職場における学び・学び直し促進ガイドライン」を策定し、令和5年からはリスキリングを通じたキャリアアップを支援する制度を新設するなど、労働者の学び・学び直しに向けて取り組んでいる。

そこで、次の問いに答えなさい。

問1 労働者の学び・学び直しを推進する上での課題について、あなたの考えを述べなさい。

問2 誰もがいくつになっても学び直すことができ、必要とされるスキルを獲得できる社会を推進するために社会全体としてどのような取り組みを行うべきか、あなたの考えを述べなさい。

社会福祉職・心理職・児童自立支援専門員職・児童生活支援員職
・薬学職・保健師職・栄養士職・獣医師職・職業訓練指導員職

令和4年6月19日実施

教養考査の問題

令和2年度において都道府県労働局などに寄せられた労働相談のうち、「いじめ・嫌がらせ」の相談件数は約8万件と9年連続で最多となった。また、令和3年4月に厚生労働省が公表した「職場のハラスメントに関する実態調査報告書」によると、過去3年間に勤務先においてパワーハラスメントを受けたことがある人の割合は31.4%、セクシュアルハラスメントを受けたことがある人の割合は10.2%であるなど、ハラスメント対策は喫緊の課題となっている。

労働施策総合推進法の改正により、令和2年6月から職場におけるパワーハラスメント防止対策が事業主に義務付けられた。

併せて、男女雇用機会均等法及び育児・介護休業法においても、セクシュアルハラスメントや妊娠・出産・育児休業等に関するハラスメントに係る規定が一部改正され、事業主に相談等をした労働者に対する不利益取扱いが禁止されるなど、ハラスメント対策の強化が進められている。

そこで、次の問いに答えなさい。

問1 ハラスメントが発生する要因について、あなたの考えを述べなさい。

問2 働く人がお互いを尊重し、ハラスメントのない職場を実現するため、どのような取り組みを行えばよいか、あなたの考えを述べなさい。

社会福祉職・心理職・児童自立支援専門員職・児童生活支援員職
・薬学職・保健師職・栄養士職・獣医師職

令和2年6月28日実施

教養考査の問題

情報通信白書（令和元年版）によると、2018年における個人のスマートフォンの保有率は64.7%となっている。その割合は年々、増加傾向にあり、小学生から高齢者まで誰もがスマートフォンを持ち、電話やメールのみならずインターネットを利用する機会が多くなっている。

スマートフォンの普及により、情報検索やネットショッピングなど、人々の生活は便利になったが、SNS上でのトラブルやいわゆるネット犯罪にまきこまれるなど、様々な危険がある。

問1 スマートフォンが利用者にもたらすメリットとデメリットの双方について、具体的に説明しなさい。

問2 問1の内容を踏まえ、誰もがスマートフォンを安全かつ快適に利用できるようにするためには、どのような取組みを行えばよいか、あなたの考えを述べなさい。